

## ～地盤に関するアンケート 2012～

**地盤改良の検討の必要があることを知っているのは半数以下**  
**液状化対策の必要性を感じているのは 8 割強**

天然砕石を活用した環境対応型の地盤改良工法「HySPEED 工法」のネットワークを全国展開するハイアス・アンド・カンパニー株式会社（本社：東京都港区 代表：濱村聖一 以下、ハイアス）は、「地盤に関するアンケート」を18歳以上の男女1,916名を対象に実施しました。

今回と一部同じ項目について調査を実施した2008年の結果と比較すると、地盤に対する意識の高まりは感じられるものの、実際の動きを伴っていない様子が明らかとなりました。

\* 2008年7月に今回と一部同じ項目について調査を実施した結果はこちら。

URL： [http://www.ziban.jp/enq\\_report.html](http://www.ziban.jp/enq_report.html)

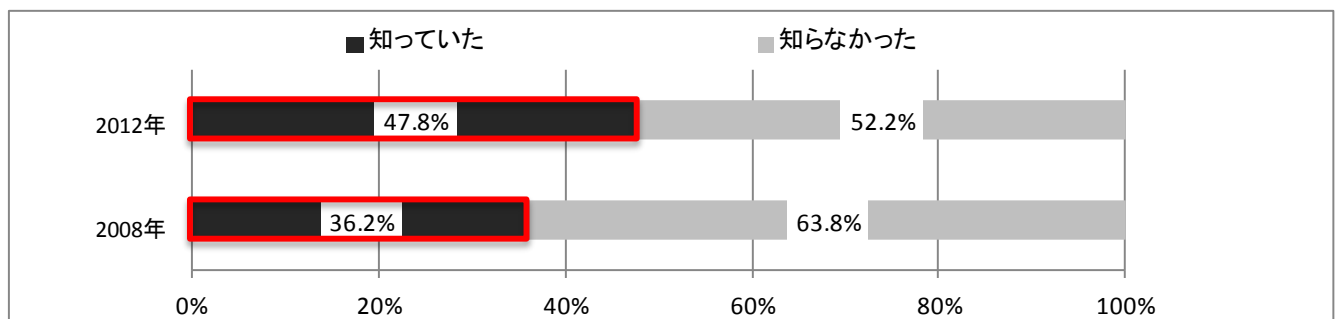
- 1) 地盤調査や地盤改良について検討する必要があることを知っているのは半数以下
- 2) マイホームの地盤改良の工法を把握していない、約2割増
- 3) 地盤改良による“有害物質発生”のリスクを認知していない、約8割  
地盤改良による“不動産価値の下落”のリスクを認知していない、約7割
- 4) 「地盤改良のリスクやコストについてきちんと説明を受けたい」が半数以上
- 5) 液状化がどのような土地で起こりやすいか知っている、半数以上！  
しかし、自分の住まいの地域が液状化地域かどうか知らないのも半数以上！
- 6) マイホーム建築時の液状化対策の必要性を感じる、8割強！

**1) 地盤調査や地盤改良について検討する必要性の認知は半数以下**

住宅未購入者を対象に、マイホーム検討において、地盤調査や地盤改良について検討の必要があることを知っているか聞いたところ、「知っていた」は47.8%と半数以下という結果となりました。2008年の調査時は36.2%であったのと比較すると、今回は約1割増加しており、若干の意識の高まりが伺えます。

質問：マイホーム検討において、地盤調査や地盤改良について検討する必要があることを知っていましたか？

(二者択一、住宅未購入者対象)



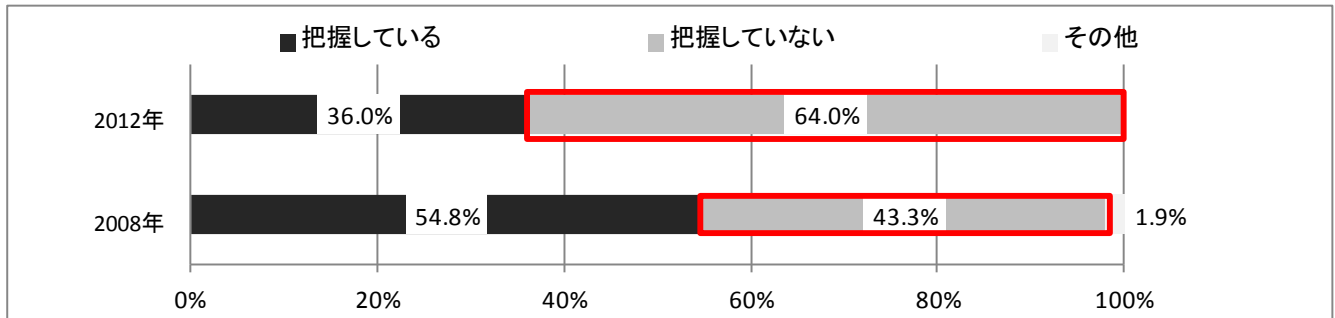
※本リリースの調査結果をご利用頂く際は、「ハイアス・アンド・カンパニー調べ」とご明記下さい。

## 2) マイホームの地盤改良の工法を把握していない、約 2 割増

マイホーム購入済みの方を対象に、ご自身のマイホームの地盤改良がどのような工法で工事されたかを把握しているか聞いたところ、「把握していない」との回答が 2008 年は 43.3%であったのに対し、2012 年は 64.0%と、約 2 割増加しました。

東日本大震災以前の 2008 年時点で地盤改良を行っている方々は地盤に対する意識が高く、把握している人が多いのに対し、今回の調査では、とにかく地盤改良をしておかなければ、との思いから、勧められるまま地盤改良を実施した方が多いのではないかと考えられます。

質問：ご自身のマイホームの地盤改良がどのような工法で工事されたかを把握していますか？（二者択一、住宅購入済みの方対象）



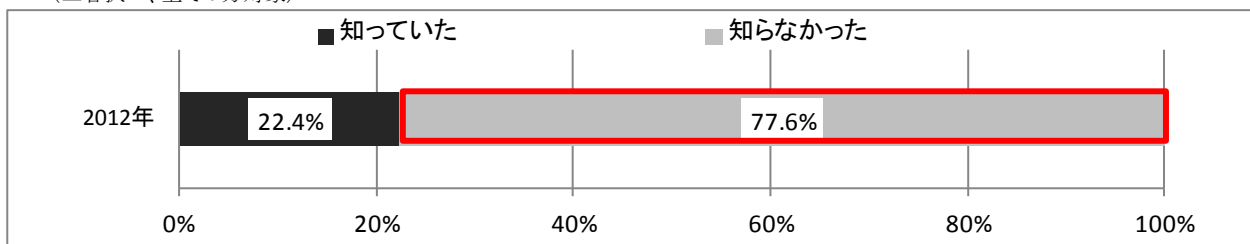
## 3) 地盤改良による“有害物質発生”のリスクを認知していない、約 8 割

### 地盤改良による“不動産価値の下落”のリスクを認知していない、約 7 割

地盤改良による有害物質（発がん性物質六価クロム）発生のリスクについて知っているかという問いでは、「知らない」が 77.6%となりました。加えて、地盤改良で不動産価値が下がるリスクがあることを知っているか、との問いには「知らない」との回答が 74.4%となり、地盤改良に潜むリスクに対する認知の低さが明らかとなりました。

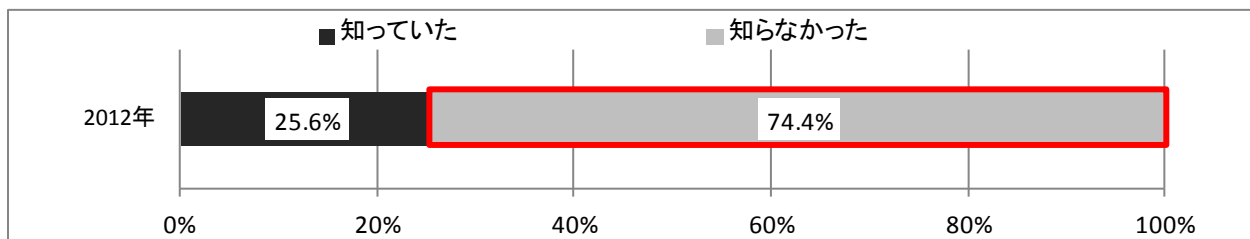
質問：地盤改良により、マイホームの敷地から有害物質（発がん性物質六価クロム）が出るリスクがあることを知っていましたか？

（二者択一、全ての方対象）



質問：地盤改良により、マイホームの敷地の不動産価値が下がるリスクがあることを知っていましたか？

（二者択一、全ての方対象）

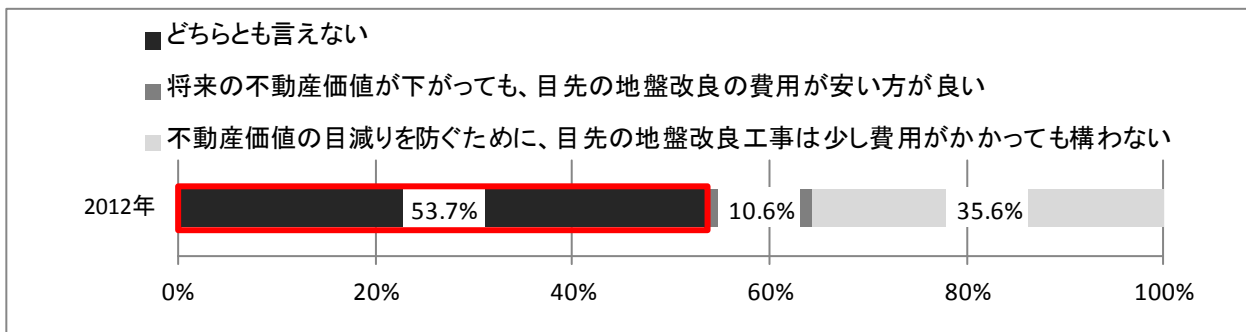


#### 4) 「地盤改良のリスクやコストについてきちんと説明を受けたい」が半数以上

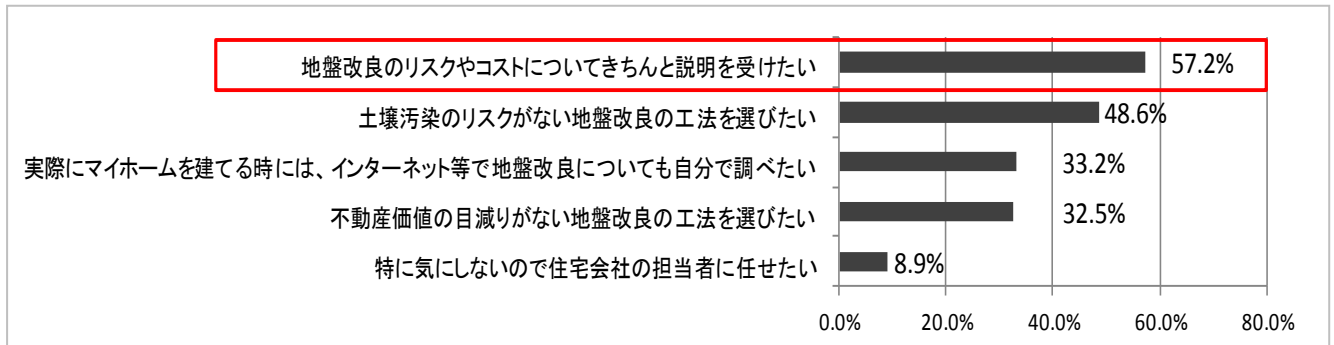
地盤改良が必要な場合、「将来の不動産価値が下がっても、目先の地盤改良の費用が安い方が良い」というコスト優先の方は10.6%、「不動産価値の目減りを防ぐために、目先の地盤改良工事は少し費用がかかっても構わない」という品質優先の方は35.6%という結果となりました。しかしながら、「どちらとも言えない」が53.7%と半数以上であり、品質を優先させたいが、いくらでも出せるわけではない、というのが実情のようです。

それを裏付けるかのように、地盤改良が必要な場合の考えに近いものを複数回答いただいた質問では、「地盤改良のリスクやコストについてきちんと説明を受けたい」との回答が57.2%で半数以上という結果となりました。

質問：これからマイホームを建てる時に地盤改良が必要であるとしたら、あなたの考えに近いものを以下の中からお選びください  
(単数回答、全ての方対象)



質問：これからマイホームを建てる時に地盤改良が必要であるとしたら、以下の中であなたの考えに近いものをすべてお選びください  
(複数回答、全ての方対象)



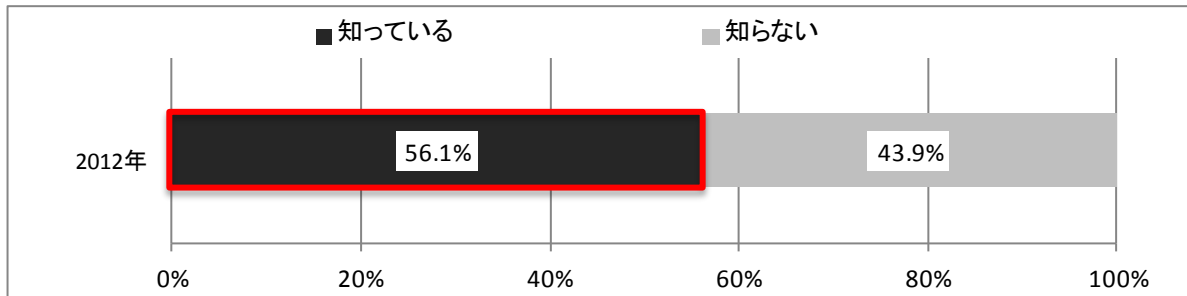
#### 5) 液状化がどのような土地で起こりやすいか知っている、半数以上！

##### しかし、自分の住まいの地域が液状化地域かどうか知らないのも半数以上！

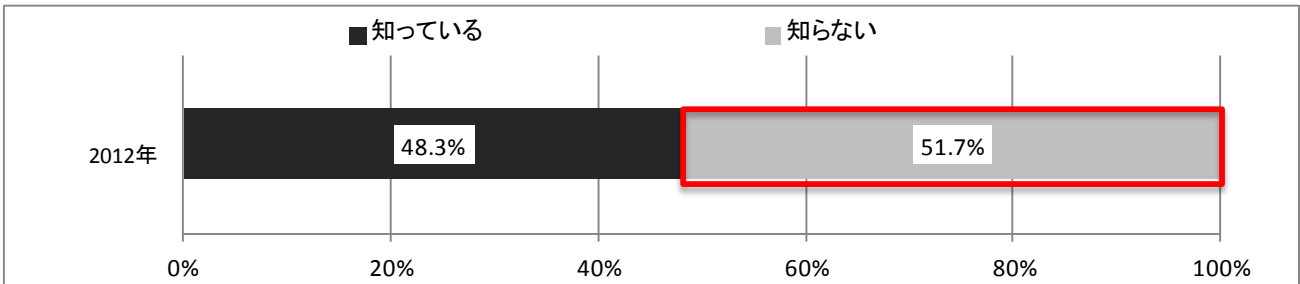
液状化についての質問では、「どのような土地で起こりやすいか知っている」のは56.1%と半数以上に上りましたが、液状化が起こるメカニズムについては51.7%にあたる半数以上の方が「知らない」と回答しました。加えて、自分の住んでいる地域（マイホーム建築予定地含む）が液状化地域か知っているか、との問いにおいても「知らない」との回答が67.8%と約7割に達しています。

東日本大震災で液状化被害が多く起こっていたことから、河川や海岸付近など比較的地盤がゆるい土地に起こりやすい等の知識を持っている方は多いようですが、詳しいメカニズムまでは知らず、また、自分の住まいの地域が液状化地域に該当するのかどうかといった、最も気にすべきところについては放置したままの方が多くいます。

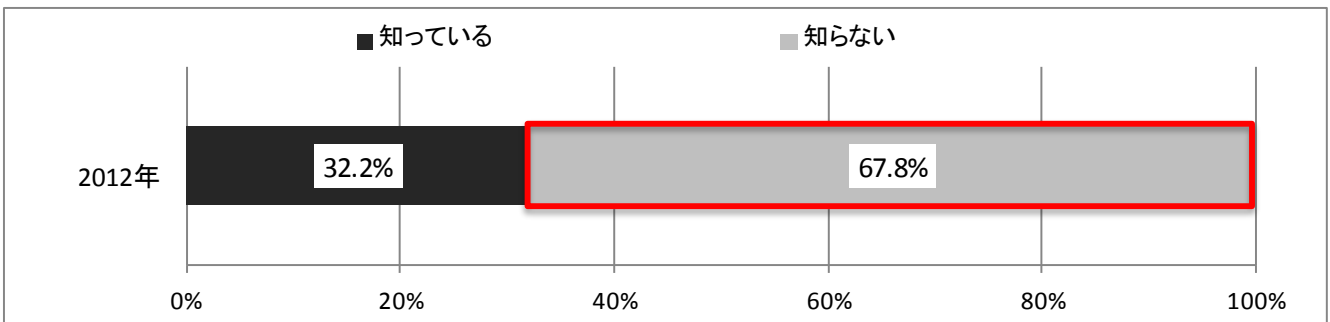
質問：液状化はどのような土地で起こりやすいか知っていますか？（二者択一、全ての方対象）



質問：液状化はどのようなメカニズムで起こるか知っていますか？（二者択一、全ての方対象）



質問：お住いの地域またはマイホーム建築予定の地域が液状化地域かどうか知っていますか？（二者択一、全ての方対象）

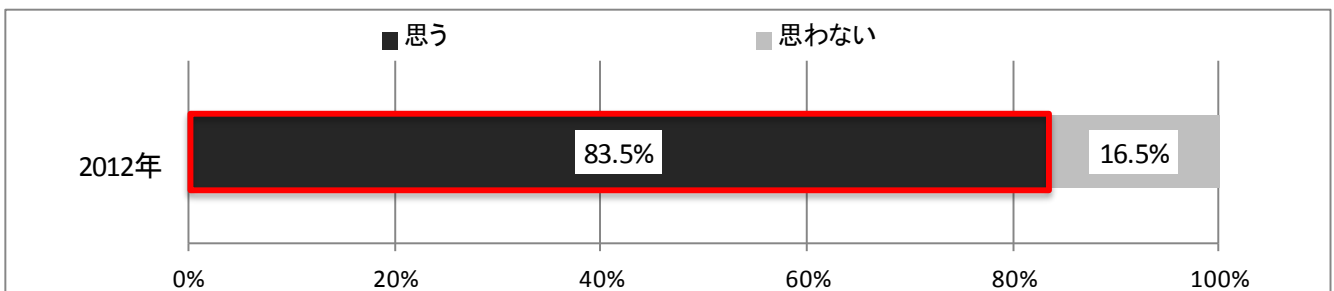


### 6) マイホーム建築時の液状化対策の必要性を感じる、8割強！

マイホームを建てる際、液状化対策をしなければいけないと思っている方は 83.5%に上りました。5)にて前述しているように、自分の住まいの地域が液状化地域かどうか把握している人は少ないものの、今後マイホームを建設するならば、液状化対策が必要だと考えている方は多いということが分かりました。

このことから、賃貸住宅や既に建設済みのマイホームについてはどうしようもないが、これから建てるならば液状化対策をしなければ、と考えている方が多いようです。

質問：マイホームを建てる際には液状化の対策をしなければいけないと思いますか？（二者択一、全ての方対象）



<調査概要>

- 1) 調査名 : 「地盤に関するアンケート 2012」
- 2) 調査方法 : ハイアス運営サイト「ハッピーリッチ・アカデミー」「二世帯住宅大作戦」「住宅ローン大作戦」「土地活用大作戦」上でのアンケートにて選択式にて回答を得た。
- 3) 調査対象 : 住宅購入前、住宅購入後のそれぞれのインターネットユーザー
- 4) 調査期間 : 2012年6月19日～6月26日
- 5) 有効回答数 : 1,916名  
 (10代0.4%、20代8.2%、30代22.2%、40代30.2%、50代22.9%、60代以上16.1%、無回答0.1%)  
 (住宅購入前45.1%、住宅購入済54.9%)

\*このアンケートの集計結果については、ウェブサイト「地盤.jp」にて無料公開されます。(URL: <http://www.ziban.jp>)

■【参考】「HySPEED (ハイスピード) 工法」商品概要 <http://www.hyspeed.jp>

ピストンバルブのスピーディーで正確な施工で、  
強固な地盤と工事時間の短縮を一挙に解決。

①SPEEDドリル(直径400mm)により地盤を掘削し、②天然砕石(直径20～40mm)を投入します。③砕石厚30cm程度毎にハンマー転圧(ピストンバルブ)をして、十分締め固めをしながら地表まで砕石パイルを構築します。



地盤改良のあらゆる問題を解決!その付加価値はまさにパーフェクトパイル。

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>① 地震時の衝撃に強い</b><br/>砕石パイルと現地盤で複合的に面全体で建物を支えるので、安定した強さがある。</p> <p><b>② 環境貢献工法</b><br/>天然の砕石しか使わないので、土壌汚染や環境破壊による周辺地域への悪影響を起こしません。つまり住む人の健康被害を起こしません。</p> <p><b>③ 産廃費用が発生しない</b><br/>産業廃棄物(コンクリート、鉄パイプ)として扱われないので、将来取り除く必要がありません。</p> <p><b>④ リユースで地球に貢献</b><br/>将来家の建て替えをするときも、同程度の家であれば繰り返し使えます。</p> <p><b>⑤ 唯一の液状化防止工法</b><br/>地震時の液状化をドレーン効果(排水効果)により阻止します。</p> | <p><b>⑥ パーフェクトな工事保証</b><br/>従来の改良工事より施工費が安く、しかも20年間の保証が付いています。<br/>●工事保証/引き渡しから20年間まで。●保証金/5,000万円まで。</p> <p><b>⑦ CO<sub>2</sub>を2,000Kg削減</b><br/>砕石しか使わないことにより他の工法に比べCO<sub>2</sub>の排出を少なくします。<br/>●平均的な住宅(建坪20坪程度)1戸分の施工で2,000Kg削減。</p> <p><b>⑧ 無公害工法</b><br/>今まで施工が出来なかった地下水の多い地盤やセメントの固まらない腐植土の地盤、六価クロムが出る火山灰の地盤でも、問題なく施工が出来ます。</p> <p><b>⑨ 遺跡になる工法</b><br/>セメントや鉄パイプのように劣化したり、錆びたりしない、永久地盤工法です。<br/>※HySPEED工法は、「天然砕石による軟弱地盤補強工法」特許出願中です。</p> |
|---|---|

■ ハイアス・アンド・カンパニー(株) 会社概要 会社 URL : <http://www.hyas.co.jp>

- 設立:平成17年3月    ○資本金 213百万円(2011年7月末現在)    ○所在地:東京都港区白金台  
 ○事業内容:財産コンサルティング事業、住宅・建設・不動産事業のナレッジ開発、販売促進支援事業など